

1. 取組結果											
取組事例											
会社名	従業員ががん検診を受診しやすい環境の整備 従業員・従業員家族へのがん検診の受診勧奨	従業員のがん検診受診状況の把握 (様式3による)	社内・団体内でがん予防を推進する人材の育成 がんに関する社内勉強会の開催	県民等へのがんについての情報提供 (知識、予防、窓口等)、 県民等向けのイベントの実施・参加	がん患者（がん経験者含む）である従業員に対する支援・配慮	がん患者向けのイベントの実施・参加 がん患者団体への活動場所（患者サロン等）の提供	パンフレットやポスターの作成等、 パンフレットやポスターの配布・窓口頒布によるがん検診の受診勧奨	県民等へのがん検診受診勧奨への協力	商品パッケージ等でのがん検診受診啓発等の実施	がん検診の受診啓発イベント (検診受診キャンペーンも含む)の実施	その他（右欄に記載）
アフラック生命保険㈱	健康診断のオプションとして、子宮頸がん、前立腺がん、咳痰細胞検査などができ、費用補助がある。	個人情報のため把握なし	がん検診受診率向上に向けた取組みとして、e-learning等での啓発やがん検診の勤務日扱い、交通費・がん検診費用の会社負担、個別受診勧奨を行っています。	がん啓発資料（8種）を活用し、当社代理店が顧客および各種企業等に配賦、勧奨を実施している。 がん遺児奨学金募金活動をアフラックおよびアフラック埼玉総合アソシエイツ会にて、毎年9月頃に実施している。	がん・傷病 就労支援プログラム がんや病気にかかっても自分らしく安心して働ける環境づくりのため、「がん・傷病 就労支援プログラム」では「相談」「両立」「予防」の3つを柱として取り組みを進めています	がん遺児奨学金募金活動をアフラックおよびアフラック埼玉総合アソシエイツ会にて、毎年9月頃に実施している。	がん検診受診を啓発するチラシを9種類作成し、当社代理店が顧客および各種企業等に配賦、勧奨を実施している。	同左	同左	「がんを知る展」というがんの実態をデータ等でお客さまに見ていただき、がんに対する理解を深めていただくためのイベントを定期的に実施している。そこで、ご来場いただいたお客さまへ情報提供資料として「がん検診チラシ」を配賦し、がんの啓発を行う。	がん予防の重要な取り組みの一つとして、「Aflac Smoke-Free Program」（禁煙プログラム）を推進、就業時間内禁煙などを行っています
埼玉縣信用金庫	健康保険組合にて、30歳・35歳・40歳以上の職員は毎年人間ドック受診を案内している。人間ドック受診にあたっては費用助成を行っている	健康保険組合を通じて受診率を把握している	11月にアフラック生命保険株式会社様にご協力いただき、元SKE48の矢方美紀氏を講師とした職員向けのオンラインセミナーを実施	アフラック生命保険株式会社様にご協力いただき、「がん啓発ポップ」「がん検診勧奨チラシ（若年層・中高齢層）」を全店舗の窓口に関する情報提供を行った			アフラック生命保険株式会社様にご協力いただき、「がん啓発ポップ」「がん検診勧奨チラシ（若年層・中高齢層）」を全店舗の窓口に関する情報提供を行った				
埼玉りそな銀行	従業員向けの団体保険の加入勧奨や健康診断受診勧奨の実施。		がん保険の販売に伴い、社員向け研修の実施	がん保険の販売を通じて、がんに関する情報提供				がん保険の販売を通じて、がんに関する啓蒙活動を実施。		営業店のミニイベントで、「がんを知る展」や「乳がん触診体験会」などを保険会社のご協力のもと開催。	
東京海上日動火災保険㈱							がん検診受診に関する啓発チラシ、ポスターの社内掲示。 埼玉県保健医療部疾病対策課作成の「がんフレストップ」相談チラシの窓口配布。	弊社と生損保代理店委託契約を結んでいる代理店（県下200店以上）に対してがん検診受診推奨を行っている。		1年に1回がん関連のイベントを実施している。 2023年度は10月13日に実施。	
三井住友会場あいおい生命㈱	社内各部署から積極的に啓発メールが発信されており、がん検診受診率90%前後の高水準を維持している。	社内HPでのがん検診受診率の公表とともに、定期健康診断受診率100%を維持している。	毎月全社員向けに健康情報を所轄部署より発信。2025年度は5月から毎月発行予定。	12月に「目からウロコのがんセミナー」を中学生向けに開催し、約90名が参加。埼玉新聞に掲載されたことで、県下の皆さまでがんの早期発見の重要性を訴求。	私傷病の報告ルールを定め、一定期間以上私傷病で休務する社員に対して、労働安全衛生法等で規程された会社の「健康配慮義務」を遂行し、必要に応じて専属産業医の意見に基づく就業上の措置を行っている。		がん検診受診促進チラシを作成・配布。ポスターの掲示を行った。	12月に「目からウロコのがんセミナー」を中学生向けに開催。 県下の皆さまでがんの早期発見の重要性を訴求。	弊社サービスパッケージのMSAケアを活用した、がんの一次スクリーニング検査を実施し、がん検診受診促進。		
埼玉蔵野銀行	①胃がん・肺がん・大腸がん→人間ドック（35歳以上）の検査項目 ②乳がん・子宮頸がん→婦人科健診として健保組合から補助（3千円）③胃がん→F検体での血液検査（補助5千円）④新規健保加入者へ小冊子「がん検診のススメ」を配布			健保組合ホームページに埼玉県市町村の担当窓口をリンクし、市町村の行うがん検診も併せて推奨	休業時～職場復帰前～復帰後、産業保健スタッフによる定期的なフォローを実施。職場復帰においては、就業上の配慮を行い両立支援をしている。		社内イントラ向けに健康情報（がん予防含む）をリリースしている。		従業員向けに「がん啓発キャンペーン」と称して、10月の1ヶ月間啓発活動を実施。主な取組み：ピンクリボン・がん予防啓発カードの配布、乳がんのポスターや模型の展示、がん関連情報ニュース発信等。		

	1. 取組結果											
	取組事例											
会社名	従業員ががん検診を受診しやすい環境の整備、従業員・従業員家族へのがん検診の受診勧奨	従業員のがん検診受診状況の把握 (様式3による)	社内・団体内でがん予防を推進する人材の育成、がんに関する社内勉強会の開催	県民等へのがんについての情報提供（知識、予防、窓口等） 県民等向けのイベントの実施・参加	がん患者（がん経験者含む）である従業員に対する支援・配慮	がん患者向けのイベントの実施・参加、がん患者団体への活動場所（患者サロン等）の提供	パンフレットやポスターの作成等、パンフレットやポスターの配布・窓口頒布によるがん検診の受診勧奨	県民等へのがん検診受診勧奨への協力	商品パッケージ等でのがん検診受診啓発等の実施	がん検診の受診啓発イベント（検診受診キャンペーンを含む）の実施	その他（右欄に記載）	
埼玉県自動車販売店協会					・自宅付近への職場へ異動を行い、通勤時間の負担をなくした。 ・管理職の職員については、他の管理職職員と担当部署を分割し、負担を軽くした。						健康診断を年二回と、年一回（後半の健康診断時）消化器系の腫瘍マーカー検査の実施をし、前半の健康診断でも消化器系の腫瘍マーカー検査と、希望者には婦人科系・前立腺・すい臓の腫瘍マーカー検査を個人負担ではあるが受診出来るようにしている。	
一般社団法人埼玉県商工会議所連合会	健康経営を取得。従業員の健康に向けた各種情報提供を実施。			がん啓発セミナーやがん検診普及に向けた周知動画について、県内16商工会議所に周知協力を依頼				がん啓発セミナーやがん検診普及に向けた周知動画について、県内16商工会議所に周知協力を依頼		県内16商工会議所にごん受診啓発イベントの周知協力を依頼		
埼玉県商工会連合会	健康診断の周知 人間ドック休暇制度	15名					ポスター掲示 HP周知					
埼玉県中小企業団体中央会	全従業員を対象にがん検診を含む定期健康診断を実施した。			会員組合等に対し、がん検診普及活動用啓発チラシ等を活用して情報提供を行った。				会員組合等に対し、がん検診受診の普及・啓発を行った。				
埼玉県薬剤師会	本会職員は、年1回定期健康診断を受診しており、その際がん検診を受診してもらう呼びかけた。併せて家族にも可能な限り受診の呼びかけを依頼した。	定期健康診断の結果を提出してもらい把握した。		会員に「がん検診啓発カード」を30部送付し、会員である薬局で患者等に配布した。 また各地域薬剤師会で開催したイベントにおいて活用いただいた。				医薬品を正しく使用することの大切さ、そのために薬剤師が果たす役割の大切さを一人でも多くの方に知ってもらうために、ポスターなどを用いて積極的な啓発活動を行う「薬と健康の週間」（10月17日～23日）の期間において、本会が主催したイベント（10月20日川口）で、参加いただいた方へ「がん検診啓発カード」を配布し、受診の協力を呼びかけた				
一般社団法人埼玉県法人会連合会		年一回の健康診断受診状況の把握		法人会活動の一つである、「福利厚生制度（提携生損保3社）」の周知活動を年間通して実施している			県、協会けんぽ、からの情宣物の配布					
一般社団法人埼玉県医薬品配置協会				定期的に開催している研修会にて、がん検診に対する情報提供の時間を設定	定期的に開催している研修会にて、参加している人の中でがん患者（がん経験者）に対して座席などの配慮		訪問先のお客様へのパンフレット配布	顧客（配置薬を配置して頂いているお得意様）へ、パンフレット等を利用して受診の大切さの説明				
一般財団法人医療・福祉・環境経営機構「埼玉」	財団交流会（2024.9.10：第153回交流会）での「9月はがん征圧月間」「がん治療と仕事の両立」の講座（講師：疾病対策課 主幹 田中陽子様）を実施し、参加者（従業員）へのがん検診受診推進の取組みを行った。		財団交流会（2024.9.10：第153回交流会）での「9月はがん征圧月間」「がん治療と仕事の両立」の講座（講師：疾病対策課 主幹 田中陽子様）を実施し、参加者（従業員）へのがん検診受診推進の取組みを行った。			リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024川越（2024.9.28～2024.9.29）に参加し、がん啓発・寄付を行った。				リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024川越（2024.9.28～2024.9.29）に参加し、がん啓発・寄付を行った。		

	1. 取組結果										
	取組事例										
会社名	従業員ががん検診を受診しやすい環境の整備、従業員・従業員家族へのがん検診の受診勧奨	従業員のがん検診受診状況の把握（様式3による）	社内・団体内でがん予防を推進する人材の育成、がんに関する社内勉強会の開催	県民等へのがんについての情報提供（知識、予防、窓口等）、県民等向けのイベントの実施・参加	がん患者（がん経験者含む）である従業員に対する支援・配慮	がん患者向けのイベントの実施・参加、がん患者団体への活動場所（患者サロン等）の提供	パンフレットやポスターの作成等、パンフレットやポスターの配布・窓口頒布によるがん検診の受診勧奨	県民等へのがん検診受診勧奨への協力	商品パッケージ等でのがん検診受診啓発等の実施	がん検診の受診啓発イベント（検診受診キャンペーンを含む）の実施	その他（右欄に記載）
SOMPOひまわり生命保険㈱	がん検診の補助など受診勧奨を行っている	人事部門にて把握	保険商品やサービスに関する学習をメインに勉強会などを実施している	がんの早期発見をメインテーマにセミナーなどを開催	がん罹患者の講和などを社内で行い、啓蒙活動を行っている	がん患者向けは行っていない	現在実施していない（検討中）	がんの早期発見をメインテーマにセミナーなどを開催	がんの早期発見を主軸に展開	現在は実施していない	
損保ジャパン㈱	健保組合、人事部が連携し、健康診断、人間ドックの100%受診を掲げ、情宣活動、啓蒙活動に取り組んでおります。										
西武鉄道㈱	職域による胃がん検診の実施（50歳以上、隔年）	職域による胃がん検診結果の受領、事後の専門医受診勧奨	産業医による生活習慣病予防講習会の開催（40歳、60歳社員対象）					県内主要駅（7駅）にピンクリボン啓発ポスターを掲示			
川口信用金庫	職場、市町村が実施するがん検診の受診を奨励。健康保険組合から大腸、前立腺、子宮、乳、胃、肺の各がん検診へ補助金がある。	職場で実施する肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診の受診状況を把握しています。			積立傷病休暇、長期療養欠勤等の各制度により支援をしています。		45店舗に「がん検診に関するパンフレット」25部を送付し、店頭・A T Mコーナーに設置して受診奨励を行いました。				
埼玉県化粧品工業会				①当会ホームページ活用による情報提供（ピンクリボン運動、シンポジウム開催告知） ②がん啓発セミナーへの参加			①パンフレットやチラシなど、当会ホームページへの掲載と勧奨				
一般社団法人埼玉県経営者協会	・健康診断におけるがん検診の勧奨										
日本生命保険相互会社	【全国】定期健康診断の全員受診。人間ドック推奨（営業管理職・単身赴任は必須。健保組合からの補助実施）。	従業員への定期的ながん検診受診に関する調査を実施し、全社・県内事業所（さいたま支社、川越支社、埼玉東支社、熊谷支社）の従業員のがん検診受診率を把握。	三大疾病における知識向上の研修や各自学習を実施。社内NICE-NET（衛生テレビ）等による定期的な研修の実施。 健康アンバサダー認定者1名（R7.1）※さいたま支社 効果的ながん検診受診方法について、医師にレクチャーを受けた上席による社内勉強会実施（R6.8）※さいたま支社 【全国】衛生委員会下記テーマによる産業医研修を実施：がん検診受診勧奨（R6.4）、前年度所属毎がん検診受診率フィードバック（R6.9）、ピンクリボン月間周知（R6.10）	自治体提供の「戸田市がん防災マニュアル」1500部を職員45名で、「川口けんしんガイドブック」3000部を職員86名で、「久喜市がん検診クーパー」500部を職員20名で配布。（R6.8-11）※さいたま支社	【全国】治療・介護サポート積立休暇（傷病特別休暇）取得可能（不就業1日目から取得可能）。社内相談窓口への相談体制を用意。	お笑い芸人ワッキー様を講師として招き春日部市、越谷市にて「がんセミナー」を実施。両会場合わせて約270名を動員。（越谷市においては後援）（R6.10）※埼玉東支社	・当社独自で自治体ごとのがん検診受診率データが分かるビラを作成し、配布。（通年） ・当社独自でがん検診の受診案内が届いたかの確認を通じて、がん検診の啓発を行うビラを作成し、配布。（通年） ※埼玉4支社（さいたま支社、川越支社、埼玉東支社、熊谷支社）全て取組	・地域住民の皆さまへ当社独自の「がん検診に関するアンケート」を実施。（R6.7-11） ⇒県内5万人のアンケート結果を集計し、年明けに貴県・地域住民の皆さまへ結果をフィードバック。 ※埼玉4支社（さいたま支社、川越支社、埼玉東支社、熊谷支社）全て取組	（上述「県民党へのがん検診受診勧奨への協力」に記載）	久喜市・川口市に企業版ふるさと納税による寄付実施。「福祉・医療」とりわけ、がん検診受診勧奨に使っていただくよう要望。（R7.1・3）※さいたま支社 前述「がん検診に関するアンケート」埼玉県内での集計結果をまとめ、県にフィードバック（R7.4）※さいたま支社	

1. 取組結果											
会社名	取組事例										
	従業員ががん検診を受診しやすい環境の整備 従業員・従業員家族へのがん検診の受診勧奨	従業員のがん検診受診状況の把握 (様式3による)	社内・団体内でがん予防を推進する人材の育成 がんに関する社内勉強会の開催	県民等へのがんについての情報提供 (知識、予防、窓口等)、 県民等向けのイベントの実施・参加	がん患者（がん経験者含む）である従業員に対する支援・配慮	がん患者向けのイベントの実施・参加 がん患者団体への活動場所（患者サロン等）の提供	パンフレットやポスターの作成等、 パンフレットやポスターの配布・窓口頒布 によるがん検診の受診勧奨	県民等へのがん検診受診勧奨への協力	商品パッケージ等でのがん検診受診啓発等の実施	がん検診の受診啓発イベント（検診受診キャンペーンを含む）の実施	その他（右欄に記載）
明治安田生命保険相互会社	乳がん子宮がん検診は巡回型検診（無料）を実施、自治体、人間ドック等で受信した場合は上限12,000円を補助	胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がんについて把握している。別シートに県内従業員の受診率を掲載	各支社で営業職員向けに社内勉強会を複数実施	県内埼玉本部および5支社で9回セミナーを実施。330人のお客さまにご参加いただく。	「がん等の重度疾病者」および「介護支援が必要な者」を対象とする両立支援策として選択的週休3日制を導入	実施していません	埼玉県にご協力いただき、がん検診周知チラシを作成し、当社既契約者や営業職員の担当企業、担当地域でチラシを配布しながらがん検診受診の啓発活動を行う	全社を挙げてがんアンケートを収集。結果はを24年10月から11月にかけて連携協定を結んでいる埼玉県内自治体（49自治体）へ説明	当社の主力商品「ベストスタイル」に「がん検診支援給付金付女性がん保障特約」を付加すると、被保険者が乳がん検診または子宮頸がん検診のいずれか1つ以上を受診し、その結果異常指摘がなく、かつ女性がん診断保険金、女性がん・上皮内新生物診断保険金のいずれも支払いが無い場合に2万円（給付金を支払う。女性顧客にがんの予防として検診受診を勧奨するとともに、商品提案をさせていただいている	埼玉県等が主催する「ピンクリボンオンラインウォーク＆ランin埼玉」に協賛し、当社職員を通じてお客さまイベントへの参加を呼びかけ	
アルフレッサ㈱	事業所内での啓発活動実施。	集計中。完成次第お送りさせていただきます。	埼玉県内勤務営業職でピンクリボンアドバイザー取得。								
オリンパスマーケティング㈱	・健康診断のオプション検診として従業員へ5がん検診を実施し、全額または一部を健保負担（従業員の被扶養者にもがん検診を実施） ・従業員へのがん検診のコール・リコール（被扶養者へ封書でコール） ・従業員へのがん精密検査の受診勧奨 ・従業員向けにがん教育Eラーニングの実施（がんの知識、1次予防、2次予防の知識、社内の検診受診の実態、検診の案内など） ・従業員および被扶養者に送付する「健保だより」でがん検診の受診勧奨	従業員のがん検診受診状況は組合健保が取得、把握している。	・Webサイト「おなかの健康ドットコム」で胃・大腸がんの早期発見・治療について一般市民へ啓発（https://www.onaka-kenko.com/）	・がん罹患の従業員の治療と仕事の両立を支援（就労支援プログラム）		・胃がん検診・精密検査、大腸がん精密検査の受診勧奨用リーフレットを提供 ・胃がん・大腸がん検診啓発ポスターを公共機関、医療機関に提供	胃がん検診・精密検査、大腸がん精密検査の受診勧奨用リーフレットの埼玉県内市町村を通じた住民に対する個別受診勧奨への活用	胃がん検診・精密検査、大腸がん精密検査の受診勧奨用リーフレットの埼玉県内市町村を通じて住民に対する個別受診勧奨への活用		・大腸がん啓発月間（3月）に従業員が青色の服などを身に付けて撮影した写真を共有し合う、グローバルでの共通イベントを社内で開催し、参加人数に応じて、がん対策に取り組む公益団体に寄付を実施。 ・大腸がん啓発を行うNPO法人プレイブサクル運営委員会主催のTokyo健康ウォークや大腸がん啓発月間等のイベントに協賛。	・16道県54市町村の受診月例案、および奈良県高取町、茨城県水戸市について受診勧奨取組みの詳細をまとめたケースレポートを発行し、埼玉県内市町村に展開。
クオール㈱	従業員の定期健診に関しては全体の周知と個別の連絡を毎年繰り返し行っている。がん検診に特化した受診勧奨を行っているわけではないが、一定の年齢からは定期健診項目に含まれている。	健康保険組合からのレポートで把握している。	専門医療機関連携薬局の標榜出来る店舗を全国に増やすため、新規がん認定薬剤師の取得に向けて認定取得者が教育サポート実施。がん診療連携拠点病院等との研修会等に参加。	専門医療機関連携薬局の標榜出来る店舗を全国に増やすため、新規がん認定薬剤師の取得に向けて認定取得者が教育サポート実施。がん診療連携拠点病院等との研修会等に参加。							「第13回さいたまーチ」さいたま市の薬局でポスターを掲示し、地域住民向けに案内した。

1. 取組結果											
会社名	取組事例										
	従業員ががん検診を受診しやすい環境の整備、従業員・従業員家族へのがん検診の受診勧奨	従業員のがん検診受診状況の把握（様式3による）	社内・団体内でがん予防を推進する人材の育成、がんに関する社内勉強会の開催	県民等へのがんについての情報提供（知識、予防、窓口等）、県民等向けのイベントの実施・参加	がん患者（がん経験者含む）である従業員に対する支援・配慮	がん患者向けのイベントの実施・参加、がん患者団体への活動場所（患者サロン等）の提供	パンフレットやポスターの作成等、パンフレットやポスターの配布・窓口頒布によるがん検診の受診勧奨	県民等へのがん検診受診勧奨への協力	商品パッケージ等でのがん検診受診啓発等の実施	がん検診の受診啓発イベント（検診受診キャンペーンも含む）の実施	その他（右欄に記載）
ユナイテッド・インシュアランス株式会社	社内健康診断前にかん検診について案内を実施。健康診断に付加して、がん検診受診の促進をおこなった。	従業員のがん検診の受診率を把握している。	推進者を社外勉強会やセミナーに参加させ、がん予防の理解を深めるとともに社内でもセミナーを視聴するなど、がん予防の理解を深めた。	・疾病対策課とがん検診予防に向けたセミナーを開催した(2024年9月6日)。※写真あり ・企業に訪問し、がん検診予防セミナーを実施した(1件)。※写真あり ・契約者に向けて、がん検診受診の啓蒙活動としてチラシの発送した(計348枚)。※チラシデータあり ・啓蒙活動として契約者、協力会社・団体にチラシをお届けした。			・社内にポスターを掲示し、訪問されたお客さまにもがん検診受診の啓発を行った。※写真あり	・疾病対策課とがん検診予防に向けたセミナーを開催した(2024年9月6日)。※写真あり ・企業に訪問し、がん検診予防セミナーを実施した(1件)。※写真あり ・契約者に向けて、がん検診受診の啓蒙活動としてチラシの発送した(計348枚)。※チラシデータあり ・啓蒙活動として契約者、協力会社・団体にチラシをお届けした。		・埼玉県疾病対策課とがん検診予防に向けたセミナーを開催(2024年9月6日)※写真あり	・「ピンクリボンオンラインウォーク&ランin埼玉」に参加した